

[2024 年度 教育研究活動報告書]

リハビリテーション学科理学療法学専攻

【著書】

- ・島雅人(分担執筆)：シンプル理学療法学シリーズ 義肢装具学テキスト改定第4版，南江堂，2025.3.
- ・岡 智大（分担執筆）：15 レクチャーシリーズ 理学療法テキスト「高齢者理学療法学」，中山書店，2025.4.
- ・小川真人（分担執筆）：生活期におけるリハビリテーション・栄養・口腔管理の協働に関するケアガイドライン，医学書院，2024.5.

【学術論文】（原著論文，研究報告，総説等）

- ・ Oka T, Wada O, Matsuda S, et al. Cross-cultural adaption, validity, and reliability of the Japanese version of the Central Aspects of Pain in the Knee (CAP-Knee-J) questionnaire in patients with knee pain: a validation study. BMC Musculoskelet Disord, 9, 25(1), 365, 2024.5.
- ・ Ogawa M, Okamura M, Inoue T, Sato Y, Momosaki R, Maeda K. Relationship between nutritional status and clinical outcomes among older individuals using long-term care services: A systematic review and meta-analysis. Clinical Nutrition ESPEN. 59:365-377. 2024.
- ・ Uehara H, Harada R, Ogawa M, Yoshikawa R, Onishi H, Komaki K, Miura Y, Sakai Y. Activity of daily living and Walking ability of severe COVID-19 patients at the acute hospital discharge. Progress in Rehabilitation Medicine. 31(1), 20240003, 2024.
- ・ Doi Y, Ogawa M, Ishihara K, Inoue J, Izawa KP. Effects of Group Exercise Intervention on Quality of Life and Physical Parameters in Patients with Childhood Cancer: A Systematic Review. Current Oncology. 31(2): 1035-46, 2024
- ・ Ogawa M, Hamaguchi M, Satomi-Kobayashi S, Komaki K, Kusu H, Izawa KP, Miyahara S, Sakai Y, Hirata KI, Okada K. Impact of maximum phonation time on postoperative dysphagia and prognosis after cardiac surgery. JTCVS open. 18 123-127. 2024
- ・ Ishihara K, Izawa KP, Kitamura M, Kanejima Y, Ogawa M, Yoshihara R, Moriawa T, Shimizu I. Effects of cardiac rehabilitation on cognitive function in patients with acute coronary syndrome: A systematic review. Heliyon, 10(12): e32890. 2024
- ・ Ogawa M, Sato Y, Nagano F, Yoshimura Y, Kuzuya M. Mineral Supplementation in Patients with Frailty and Sarcopenia - A Systematic Review. Geriatrics & Gerontology International. 24(9): 850-858. 2024
- ・ Nozoe M, Inoue T, Yamamoto K, Ikeji R, Seike H, Ogawa M. Association Between Energy Intake and Activities of Daily Living in Patients with Acute Stroke at Hospital Discharge: A Retrospective Cohort Study. Topics in Stroke Rehabilitation. in press. 2024
- ・ Ogawa M, Satomi-Kobayashi S, Yoshida N, Komaki K, Hirabayashi T, Wakida K, Saitoh S, Inoue T, Yamashita T, Sakai Y, Takahashi M, Okada K, Hirata KI. Effects of preoperative beta-hydroxy-beta-methylbutyrate, arginine, and glutamine supplementation on cardiac surgery: A randomized controlled trial. Clinical Nutrition. 45, 91-100, 2025
- ・ Ogawa M, Okamura M, Yagi T, Maekawa K, Amakasu K, Inoue T, Satomi-Kobayashi S, Katayama M, Muraki Y, Akashi M. Oral Health and Cardiovascular Disease: A Scoping Review of Assessment Methods, Risk Factors, and Prognosis. Circulation Reports. in press. 2025
- ・ Ogawa M, Ishihara K, Kanejima Y, Yoshida N, Kanaoka K, Sumita Y, Iwanaga Y, Miyamoto Y, Yamashita T, Sakai Y, Hirata KI, Izawa KP. Body mass index affects hospital-associated disability and economic burden in elective cardiovascular surgery: JROAD/JROAD-DPC database. Circulation Journal. in press. 2025
- ・ Kanejima Y, Ogawa M, Ishihara K, Yoshida N, Nakai M, Kanaoka K, Sumita Y, Emoto T, Sakai Y, Hirota Y, Ogawa W, Iwanaga Y, Miyamoto Y, Yamashita T, Hirata KI, Izawa KP. U-shaped Relationship Between Body Mass Index and Intracerebral Hemorrhage-Related Functional Decline.

Neurological Research. in press. 2025

- Itami T, Yamamoto K, Kurokawa Y, Saito T, Takahashi T, Momose K, Yamashita K, Tanaka K, Makino T, Yasunobe Y, Akasaka H, Fujimoto T, Yamamoto K, Nakajima K, Eguchi H, Doki Y. Assessing the Risk of Postoperative Delirium Through Comprehensive Geriatric Assessment and Eastern Cooperative Oncology Group Performance Status of Elderly Patients With Gastric Cancer. *Annals of surgical oncology*, 31(13), 9039–9047.2024.
- Onishi Y, Akasaka H, Hatta K, Terashima K, Yoshida S, Yasunobe Y, Fujimoto T, Isaka M, Godai K, Kido M, Kabayama M, Sugimoto K, Masui Y, Matsumoto K, Yasumoto S, Ogawa M, Nakagawa T, Arai Y, Ishizaki T, Gondo Y, Yamamoto K. Association between serum vitamin D levels and skeletal muscle indices in an older Japanese population: The SONIC study. *Geriatrics & gerontology international*, 24(9), 898–903. 2024.
- 文本聖現, 相原一貴, 境 隆弘：理学療法士養成大学の初年次学生における職業理解に関する調査。大阪保健医療大学紀要, (in printing), 2025.
- 相原一貴, 文本聖現, 境 隆弘：スチューデントアシスタント制度を活用したグループワークが理学療法学専攻 1 年生に与える教育効果に対する一考ースタディースキルIの事例紹介。大阪保健医療大学紀要, (in printing), 2025.
- 津村宜秀, 陶山清吾, 岩田 篤, 石倉 隆：慢性期脳卒中患者の運動麻痺に対して EBP を行った一例－慢性期病院入院中の患者を対象とした臨床実践と課題－。大阪保健医療大学紀要, (in printing), 2025.

【学会発表】（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演を含む）

- 中森 崇, 石倉 隆：運動イメージの想起が難しい脳卒中上肢運動麻痺患者へのミラーセラピーの効果～2 症例での検討～。第 23 回東海北陸作業療学会，金沢，2024.9.15.
- 文本聖現, 相原一貴, 境 隆弘：理学療法士養成大学の初年次学生における職業理解に関する調査。保健医療学学会第 14 回学術集会，大阪，2024.12.15.
- 稲田 竜太, 小柳 磨毅, 森下 聖, 成 俊弼, 向井 公一, 田中 則子, 木村 佳記, 境 隆弘：PCL 損傷膝における Active Posterior Drawer の定量的評価。保健医療学学会 第 14 回学術集会，大阪，2024.12.15.
- 松本 光平, 田中 則子, 境 隆弘, 森下 聖, 福興 千鶴, 平田 海, 池上 慶篤, 木村 佳記, 小柳 磨毅：エラストマーの硬度と伸長がモデル肘の外反制動トルクに及ぼす影響。保健医療学学会 第 14 回学術集会，大阪，2024.12.15.
- 向井公一、小柳磨毅、森下 聖、成 俊弼、木村佳記、境 隆弘、稲田竜太、松本光平、中野和彦：スクワット動作における弾性ストラップの変形解析 —螺旋型と直線型の比較—。日本臨床バイオメカニクス学会第 51 回学術集会，大阪，2024.11.1.
- 森下 聖、小柳 磨毅、向井 公一、成 俊弼、稲田 竜太、松本 光平、愛甲 彩也、境 隆弘、木村 佳記、中野 和彦：ACL 損傷の予防に向けて開発した弾性ストラップが片脚着地動作の身体重心移動に及ぼす影響。日本臨床バイオメカニクス学会第 51 回学術集会，大阪，2024.11.1.
- 愛甲 彩也、森下 聖、向井 公一、成 俊弼、稲田 竜太、松本 光平、境 隆弘、木村 佳記、中野 和彦、小柳 磨毅：ACL 損傷予防に向けた弾性ストラップ装着下での両脚 Drop Vertical Jump の運動解析。第 35 回日本臨床スポーツ医学会学術集，新潟，2024.11.16.
- 森下 聖、小柳 磨毅、向井 公一、成 俊弼、稲田 竜太、松本 光平、愛甲 彩也、境 隆弘、木村 佳記、中野 和彦：ACL 損傷の予防に向けて開発した弾性ストラップが片脚着地動作の身体重心移動に及ぼす影響。第 10 回日本スポーツ理学療学会学術大会，神奈川，2025.1.25.
- 藪中良彦，江口直美，小林利恵子：固視（注視）に注目した眼球運動改善アプローチ（一事例報告），第 62 回日本特殊教育学会，福岡，2024.9.8.
- 藪中良彦，岩崎 知子：EyeMot を使用した固視（注視）に注目した眼球運動改善アプローチ（症例報告），第 11 回日本小児理学療学会学術大会，福島，2024.11.2.
- 坂田理恵子，田坂厚志，田中稔，安延由紀子，藤本拓，赤坂憲：サルコペニアに合併す

- る摂食嚥下障害に関連する因子の検討：当院急性期病棟入院高齢患者の横断研究．第 11 回日本サルコペニア・フレイル学会大会，東京，2024.11.3.
- ・菅原昌浩，佐藤勇太，池尾諒真，榑 千磨，小野武也：膝屈曲拘縮における膝窩部関節包の剛性変化に関する研究．第 29 回日本基礎理学療法学会学術大会，東京，2024.10.12-13.
 - ・池尾諒真，佐藤勇太，菅原昌浩，榑 千磨，小野武也：ラット足関節背屈域の運動制限が関節拘縮発生に与える影響．日本ヘルスプロモーション理学療法学会第 14 回学術集会，奈良，2024.12.1.
 - ・菅原昌浩，佐藤勇太，池尾諒真，榑 千磨，小野武也：ラット膝関節の保存方法が関節可動域に与える影響．日本ヘルスプロモーション理学療法学会第 14 回学術集会，奈良，2024.12.1.
 - ・相原 一貴，島 雅人：海でのボランティア活動が医療系学生の学びに及ぼす可能性 ―須磨海岸での活動事例紹介―．全国リハビリテーション学校協会 第 37 回教育研究大会・教員研修会，広島，2024.8.30-2024.8.31.
 - ・文本 聖現，相原 一貴，境 隆弘：理学療法士養成大学の初年次学生における目指す理学療法士像，及びその準備に関する調査―KH Coder によるテキストマイニング分析―．第 13 回日本理学療法教育学会学術大会，北九州，2024.12.14-2024.12.15.
 - ・文本 聖現，相原 一貴，境 隆弘：理学療法士養成大学の初年次学生における職業理解に関する調査．保健医療学会第 14 回学術集会，大阪，2024.12.15.
 - ・岡 智大，河村 知範，白坂 渉：大腿骨近位部骨折患者における人工骨頭置換術と観血的整復固定術後の急性期の疼痛特性比較．第 12 回運動器理学療法学会学術大会，横浜，2024.9.14-15.
 - ・松田 峻，和田 治，岡 智大：人工膝関節置換術患者における膝関節痛に特化した中枢性疼痛機構評価による術前中枢感作と術後慢性痛の関連．第 12 回運動器理学療法学会学術大会，横浜，2024.9.14-15.
 - ・河村 知範，岡 智大，白坂 渉：心不全既往が大腿骨近位部骨折術後 BNP 値に与える影響とその臨床的意義．第 8 回日本循環器理学療法学会学術大会，仙台，2024.11.23-24.
 - ・石川 麻衣子，垣内 公允，三森 陽介，榑 千磨，岩田 篤，小川 真人：オーラルフレイル：気管カニューレ抜去に伴う嚥下時筋活動の変化：舌骨上筋群を評価した一症例の検討，第 10 回日本栄養嚥下理学療法学会学術集会，福岡，2024.7.
 - ・小川 真人：心不全における栄養理学療法，第 10 回日本栄養嚥下理学療法学会学術集会，福岡，2024.7.
 - ・本多祐，松尾晃樹，大西哲存，小川 真人，吉田安伸，石本一斗，有年徳成，志波雅之，福住由惟，木田尚弥，林一雅，井貫博詞，杉本千佳：簡易フレイル評価は心臓手術後中期予後の予測因子になりうるか，第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会，兵庫，2024.7.
 - ・小川 真人，小林成美，吉田尚史，小槇公大，平林卓己，脇田久美子，山下智也，高橋路子，酒井良忠，岡田健次，平田健一：心臓術前 HMB 摂取が周術期運動耐容能に及ぼす影響：ランダム化比較試験による検討，第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会，兵庫，2024.7.
 - ・脇田久美子，小林仁美，壺井萌絵，小槇公大，小川 真人，小林成美，山本育子，高橋路子：心臓リハビリテーションにおける栄養管理の取り組み，第 30 回日本心臓リハビリテーション学会学術集会，兵庫，2024.7.
 - ・小川 真人：HMB/アルギニン/グルタミン配合食を用いた心臓術前のプレハビリテーション：日本栄養治療学会近畿支部 第 16 回支部学術集会，京都，2024.7.
 - ・石本一斗，有年徳成，志波雅之，増田佳久，吉田安伸，横田直斗，小川 真人，木田尚弥，井貫博詞，本多祐：個別的な運動療法を提供するには？―当院における外来心臓リハビリテーションの現状を踏まえて―．第 19 回兵庫県立病院学会，兵庫，2024.9.
 - ・小川 真人：リハビリテーションから見た循環器領域での医科歯科連携，第 27 回日本口腔ケア協会学術大会，兵庫，2024.9.
 - ・小川 真人：心疾患フレイル対策の最前線：運動・栄養・歯科の融合，第 8 回 和歌山心臓リ

ハビリテーション研究会, 和歌山, 2024.9.

- ・石原広大, 井澤和大, 北村匡大, 小川真人, 金島侑司, 内藤喜隆, 森沢知之, 清水一紀: 冠動脈疾患患者におけるペットボトルの開栓に必要な握力とピンチ力. 第8回日本循環器理学療法学会学術大会, 宮城, 2024.11.
- ・長命俊也, 井上大志, 濱口真理, 小川真人, 井上武, 大村篤史, 山中勝弘, 中井秀和, 宮原俊介, 辻本貴紀, 高橋宏明. 岡田健次: 非解離胸腹部大動脈瘤に対する治療方針—治療断念する高齢者・ハイリスク・フレイルレベルは?. 第77回日本胸部外科学会定期学術集会, 石川, 2024.11.
- ・小川真人, 濱口真理, 小林成美, 小槇公大, 楠一二三, 井澤和大, 酒井良忠, 岡田健次, 平田健一: 心臓外科術前の発声持続時間は術後嚥下障害、ならびに長期予後を予測する. 第8回日本循環器理学療法学会学術大会, 宮城, 2024.11.
- ・小川真人: 心不全×サルコペニアの治療戦略: 運動療法と栄養療法の最適アプローチ-個別化された段階的栄養介入-. 第8回日本循環器理学療法学会学術大会, 宮城, 2024.11.
- ・大西宏和, 本多祐, 小林慎, 相馬里佳, 小川真人, 酒井良忠: 後期回復期心臓リハビリテーション患者における位相角と運動耐容能の関係性. 第8回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会, 岡山, 2024.11.
- ・Ogawa M, Okamura M, Yagi T, Maekawa K, Amakasu K, Inoue T, Satomi-Kobayashi S, Katayama M, Muraki M, Akashi M. Oral frailty in cardiovascular disease: A scoping review to inform future approaches, 16th International Conference of the Asian Academy of Preventive Dentistry, Ho Chi Minh City, 2024.11.
- ・中尾珠里, 小川真人, 福原翔, 佐藤慎也, 今岡圭, 黒崎育美, 江草典政, 田邊淳也, 山崎和裕, 馬庭壯吉: 待機的な開心術患者における手術前の体重変動が術後栄養状態と在院日数に及ぼす影響について. 第14回日本リハビリテーション栄養学会学術集会, 神奈川, 2025.1.
- ・野添匡史, 小川真人, 井上達朗: 急性期脳卒中入院時低栄養と主要心血管イベント発生との関係: 前向きコホート研究. 第40回日本栄養治療学会学術集会, 神奈川, 2025.2.
- ・野添匡史, 小川真人, 井上達朗, 谷拓朗, 奥田和希, 白幡恵輝, 山本健太: 脳卒中発症前 disability 及び Frailty が主要心血管イベント発生に与える影響: 第50回日本脳卒中学会学術集会, 大阪, 2025.3.
- ・安延由紀子: [シンポジウム] 病院におけるフレイル、サルコペニア対策と転倒予防. 第11回日本サルコペニアフレイル学会大会, 東京, 2024.11.3.
- ・中村 天, 藤原 勝夫, 清田 岳臣, 中村 彩, 伊禮まり子: 乳児におけるつかまり立ちでの連続膝屈伸運動時の大腿部の筋活動様式の発達の变化. 日本健康行動科学会第23回学術大会, 北海道, 2024.8.31-9.1
- ・清田岳臣, 藤原勝夫, 中村 天, 伊禮まり子, 中村 彩: 負荷条件による姿勢要求の違いが上肢屈曲運動時の予測的姿勢筋活動の発達に及ぼす影響. 日本健康行動科学会第22回学術大会, 北海道, 2024.8.31-9.1

【研究助成金】(文部科学省, 厚生労働省, 公的研究, その他助成金)

- ・岡 智大: 変形性膝関節症における再生医療と運動療法の統合による新たな治療法の構築. 文部科学省科学研究費 若手研究 (代表者), 2025年度-2029年度, 360万円.
- ・岡 智大: 再生医療を受けた変形性膝関節症患者に対する運動療法併用の有用性の検証. 大阪ガスグループ福祉財団, 2025年度-2026年度. 68万円.
- ・小川真人: 心臓手術患者のオーラルフレイルに対する術前介入プログラムの基盤創出. 文部科学省科学研究費 若手研究 (代表者)
- ・小川真人: ファイザー 医学教育プロジェクト助成: 回復期から慢性期の脳卒中・循環器病患者の健康寿命延伸を目的とした支援体制の構築
- ・境 隆弘: 野球肘予防の新たな Elastomeric Elbow Brace の開発と臨床評価. 令和4年度科学研究費助成事業 (基盤(C)) (研究分担者)

- ・境 隆弘：前十字靱帯不全膝に対する Elastomeric Knee Brace の開発．令和 4 年度科学研究費助成事業（基盤(C)）（研究分担者）
- ・境 隆弘：肩関節脱臼予防に向けた Elastomeric Shoulder Brace の研究．令和 5 年度科学研究費助成事業（基盤(C)）（研究代表者）．
- ・藪中良彦：協調運動，眼球運動，認知戦略の視点を加えた知的障害生徒への就労支援アプローチ開発．科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）挑戦的研究（萌芽）（代表者），2024 年度，460 万円．

【学位取得・研究業績に対する受賞】

- ・小川真人：日本リハビリテーション学会 2023 年度国際誌論文賞：優秀論文賞, Predictors of Activities of Daily Living in Intensive Care Unit Survivors: A Propensity Score Matching Analysis, 2024.6
- ・小川真人：第 14 回日本リハビリテーション栄養学会学術集会 YIA 優秀賞，待機的な開心術患者における手術前の体重変動が手術後の栄養状態と在院日数に及ぼす影響について 2025.1
- ・小川真人：日本リハビリテーション学会 Outstanding Reviewer Award. 2024.4.
- ・中村彩：日本健康行動科学会第 23 回学術大会大会長優秀発表賞：乳児におけるつかまり立ちでの連続膝屈伸運動時の大腿部の筋活動様式の発達的变化．2024.

【教育業績】（作成した教材，他学での教育実践）

- ・境 隆弘：大阪公立大学非常勤講師（地域保健学域総合リハビリテーション学類理学療法学専攻、スポーツ傷害理学療法学担当）
- ・小川真人：神戸大学非常勤講師（実践理学療法学）
- ・小川真人：神戸大学 生命・医学系 保健学域 特命講師（クロスアポイント）
- ・安延由紀子：大阪公立大学医学部リハビリテーション学科 高齢医学講義

【社会貢献・学会活動】（社会活動，公的機関の委員，公開講座，国際貢献，学会役員等）

- ・石倉 隆：日本高等教育評価機構 評価員（団長）
- ・石倉 隆：特定非営利法人 大学コンソーシアム大阪 理事
- ・石倉 隆：第 36 回大阪府理学療法学術大会 査読委員
- ・石倉 隆：第 36 回大阪府理学療法学術大会 座長
- ・境 隆弘：一般社団法人 アスリートケア 理事
- ・境 隆弘：保健医療学学会 理事
- ・境 隆弘：高校野球（選抜・全国選手権）甲子園出場選手健康支援
- ・境 隆弘：大阪市北区理学療法士会 監事
- ・島 雅人：大阪市北区理学療法士会 理事 副会長．
- ・島 雅人：公益財団法人日本パラスポーツ協会, 日本パラリンピック委員会. 2024 年度医・科学・情報サポート推進事業バイオメカニクス担当.
- ・島 雅人：独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）ハイパフォーマンス・サポート事業 外部協力者.
- ・島 雅人：一般社団法人日本パラ陸上競技連盟, 強化スタッフ.
- ・島 雅人：WPA 神戸 2024 世界パラ陸上選手権大会 JSC ハイパフォーマンス・サポート, 神戸市総合運動公園ユニバー記念競技場, 兵庫県, 2024.5.16-26.
- ・島 雅人：WPA 公認 第 35 回 日本パラ陸上競技選手権大会における映像分析サポート JSC ハイパフォーマンス・サポート, 三重交通 G スポーツの杜 伊勢陸上競技場, 三重県, 2024.6.7-9.
- ・島 雅人：Paris 2024 Paralympic Games JSC ハイパフォーマンス・サポート, フランス国・パリ市, 2024.8.27-9.10.
- ・島 雅人：スペシャルオリンピックス日本ローカルトレーナー, MATP スポーツコーチ, サッ

カープログラム認定コーチ.

- ・島 雅人,相原一貴:スペシャルオリンピックス日本・大阪、サッカープログラム実施.
OHSU 彩都キャンパス,交野支援学校四條畷校ほか.2024.4.7,4.14,4.28,5.12,5.19,6.2,6.16,6.30,
9.15,10.5,10.13,11.9.
- ・島 雅人:スペシャルオリンピックス日本・大阪 MATP 実施.交野支援学校四條畷校.
2024.7.14,12.1,2025.3.16.
- ・島 雅人:スペシャルオリンピックス日本,サッカープログラム認定コーチ研修会スタッ
フ.2024.3.3
- ・井口知也,島 雅人:森之宮孤立化防止ネットワーク コア会議.
- ・田坂厚志, 柳 千磨, 小川真人, 牧之瀬一博:第 1246 回臨床実習指導者講習会 大阪保健医
療大学 講義 4. 2024.7.20-21
- ・田坂厚志:大阪市北区理学療法士会 学術部部員
- ・田坂厚志:第 36 回大阪府理学療法学会学術大会 演題査読 2024.4
- ・田坂厚志:JPTS 査読 2024.5
- ・田坂厚志:第 8 回日本循環器理学療法学会学術大会 演題査読 2024.7
- ・田坂厚志:第 64 回近畿理学療法学会学術大会 演題査読 2024.10
- ・田坂厚志:Cureus 論文査読 2025.3
- ・藪中良彦:一般社団法人 日本小児理学療法学会 副理事長
- ・藪中良彦:一般社団法人 日本理学療法学会連合 理学療法標準化検討委員会 ガイド
ライン作成支援ワーキンググループ長
- ・藪中良彦:日本小児リハビリテーション医学会 評議員
- ・藪中良彦:大阪市阿倍野区発達障がい児に対する専門相談相談員
- ・藪中良彦:京都府立井手やまぶき支援学校自立活動部教育活動支援
- ・藪中良彦:京都府立南山城支援学校南山城支援センター巡回相談員
- ・藪中良彦:発達性協調運動症の評価とアプローチ, こども発達支援研究会研修会,
2024.10.30
- ・柳 千磨:第 29 回日本基礎理学療法学会学術大会 演題査読 2024.7.
- ・柳 千磨:第 13 回日本理学療法教育学会学術大会 演題査読 2024.7.
- ・柳 千磨:都島区地域包括支援センター研修会 (男のための座学) 講師, 2025.2.26.
- ・柳 千磨:大阪市北区理学療法士会新卒者学術部役員
- ・柳 千磨:日本基礎理学療法学会 専門会員 A
- ・柳 千磨:日本理学療法教育学会 専門会員 A
- ・柳 千磨:被収容者に対する医療支援 大阪刑務所 医務部 (3 日/月)
- ・相原一貴:日本基礎理学療法学会専門会員 A
- ・相原一貴:日本地域理学療法学会専門会員 A
- ・相原一貴:第 11 回日本地域理学療法学会学術大会演題査読
- ・相原一貴:第 29 回日本基礎理学療法学会学術大会演題査読
- ・相原一貴:全国リハビリテーション学校協議会第 37 回教育研究大会・教員研修会参加.
広島 (ハイブリッド開催), 2024.8.30-8.31.
- ・相原一貴:華頂会琵琶湖養育院病院新人セラピスト・現職者技術指導. 2024.4.1-2025.3.31.
- ・相原一貴:大阪市北区理学療法士会保健福祉部役員.2024.4.1-2025.3.31.
- ・島 雅人, 相原一貴:スペシャルオリンピックス日本・大阪 サッカープログラム (Unified
Sports®) コーチ. 2024.4.1-2025.3.31.
- ・相原一貴:ユニファイドサッカー大会ボランティア活動支援, 株式会社 LIG, ノア・フッ
トサルステージ久宝寺, 2024.5.11.
- ・相原一貴:みんなで地引網体験~須磨海岸でユニバーサル地引網漁~ボランティア活動
支援, NPO 法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト, 須磨海岸, 2024.6.8.
- ・相原一貴, 文本聖現:須磨ユニバーサルビーチプロジェクトボランティア活動支援, 須
磨海岸, 2023.6.1-2023.8.31

- ・相原一貴：尾道海属インクルーシブビーチプロジェクトボランティア活動支援，尾道市教育委員会生涯学習課，瀬戸田サンセットビーチ，2024.7.27.
- ・相原一貴：貝塚ユニバーサルビーチ体験会 in 二色の浜ボランティア活動支援，貝塚地域ブランド推進協議会，貝塚市二色の浜海水浴場，2024.8.3.
- ・相原一貴：LIG かがやき夏祭りボランティア活動支援，株式会社 LIG，運動療育の「かがやき」，2024.8.10.
- ・相原一貴：ボッチャ交流会ボランティア活動支援，NPO 法人クレヨン・リンク，四条畷南小学校，2024.4.1-2025.3.31
- ・相原一貴：体力チェックと認知症予防，体力測定ブース担当，大阪保健医療大学公開講座，大阪保健医療大学 2 号館講堂，2024.9.29.
- ・相原一貴：One Action Beach Glean2023，ネスレ日本株式会社・株式会社神戸製鋼所・NPO 法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト共催，須磨海岸，2023.11.11.
- ・相原一貴：大阪市北区理学療法士会主催介護技術講習会講師，大阪保健医療大学 2 号館講堂，2024.10.27.
- ・相原一貴，みんなの運動会ボランティア活動支援，株式会社 LIG，大阪市瓜破小学校体育館，2024.12.14.
- ・藪中良彦，相原一貴，岡 智大：北区滝川地域体力測定会，大阪保健医療大学，滝川公園地域集会所，2024.5.21.
- ・相原一貴，那 千磨，岡 智大，中村 彩：大阪市北区女性会体力測定体験会，大阪市北区女性会，済美福祉センター，2024.12.13.
- ・那 千磨，相原一貴：都島区地域包括支援センター研修会（男のための座学），2025.2.26.
- ・相原一貴：第 2 回クレリン杯ボッチャ大会運営スタッフ，NPO 法人クレヨン・リンク，四条畷市市民活動センター，2025.3.1.
- ・岡 智大：第 13 回日本運動器理学療法学会学術大会 準備委員
- ・岡 智大：第 36 回大阪府理学療法学会学術大会 座長
- ・岡 智大：第 36 回大阪府理学療法学会学術大会 査読
- ・岡 智大：第 12 回運動器理学療法学会学術大会 査読
- ・岡 智大：箕谷 SC ガールズ メディカルコーチ帯同
- ・岡 智大：大阪府理学療法士会生涯学習センター主催「臨床研究の実際」講師
- ・岡 智大：国際誌査読（計 4 本）、国内雑誌査読（1 本）
- ・岡 智大：株式会社 Cell revive 研究員
- ・小川真人：厚生労働科学研究費補助金 生活期要介護高齢者におけるリハビリテーション・栄養・口腔管理の協働に関するケアガイドライン 協力員
- ・小川真人：日本栄養・嚥下理学療法研究会 理事
- ・小川真人：Open Access Journal of Dental Sciences Editorial board
- ・小川真人：日本栄養・嚥下理学療法学会 研究推進委員会 委員長
- ・小川真人：日本リハビリテーション栄養学会診療ガイドライン委員会，ガイドライン作成委員
- ・小川真人：日本臨床栄養学会・日本サルコペニア・フレイル学会合同ガイドライン作成委員会，システマティックレビュー委員
- ・小川真人：日本循環器理学療法学会 評議員
- ・小川真人：理学療法兵庫 査読員
- ・小川真人：日本老年療法学会 評議員
- ・小川真人：兵庫 NST 研究会 世話人
- ・小川真人：日本循環器理学療法学会 研究推進委員，U40 委員
- ・小川真人：大阪循環器理学療法ネットワーク 世話人
- ・小川真人：島根県理学療法士会研究支援事業 メンター
- ・小川真人：第 9 回日本栄養・嚥下理学療法学会学術大会 運営委員 準備委員長
- ・小川真人：第 8 回日本循環器理学療法学会学術大会 準備委員会 企画部

- ・小川真人：日本理学療法学会連合：研究推進委員会 副委員長
- ・小川真人：日本栄養・嚥下理学療法学会 標準化委員会 委員長
- ・小川真人：国際誌査読(計 20 本)、国内雑誌査読(計 7 本)、国内学会演題査読(180 件)
- ・安延由紀子：第 46 回日本高血圧学会総会 循環器病予防療養指導士ワークショップ (ファシリテーター)，福岡，2024.10.14.
- ・安延由紀子：第 11 回日本転倒予防学会学術集会 一般口演座長，佐賀，2024.11.23.
- ・安延由紀子：日本転倒予防学会評議員、編集委員
- ・文本聖現：日本理学療法教育学会 専門会員 A，2023.6～.
- ・文本聖現：日本理学療法教育学会機関誌「理学療法教育」編集委員，2023.10～.
- ・文本聖現：大阪府北区理学療法士会 事務部部員，2024.7～.
- ・文本聖現：第 13 回日本理学療法教育学会学術大会 投稿演題査読審査，2024.12.14～12.15.
- ・文本聖現：第 13 回日本理学療法教育学会学術大会 ポスター発表(学校教育)座長，2024.12.14～12.15.
- ・相原一貴，文本聖現：須磨ユニバーサルビーチプロジェクトボランティア活動支援，2024.6.1～8.31.
- ・岩田 篤：大阪府理学療法士会学術大会部委員
- ・岩田 篤：大阪府理学療法士会教育局臨床実習教育部臨床実習前評価の統一化に関するワーキンググループメンバー
- ・津村宜秀：脳卒中片麻痺者の予後予測－個別性のある治療を実施するために－，恒生病院，2024.8.5.
- ・津村宜秀：原著論文の読み方－回帰分析の理解－，恒生病院，2024.8.19.
- ・津村宜秀：福田学園校友会 理事

【その他】(新聞取材，掲載等)

- ・小川真人：オーラルヘルスから始まる心血管疾患予防- 歯と HEART 読本- 神戸大学医科歯科連携教育プロジェクト「歯と HEART プログラム」2024.12.